

京都エコスタイル製品 募集要項

京都産業エコ推進機構

事務局:京都府商工労働観光部

ものづくり振興課

電話:075-414-4852

担当:中越、松井

1. 目的

京都には、材料や素材を活かしきるものづくりや、顔の見える関係の中で、必要な時に必要な量だけ供給するしくみ、長く使われるためのデザインや工夫が組み込まれ、見えないところ、目立たないところをきっちりと仕立て、手間ひまをかけるものづくりが息づいています。

また、伝統的技術を大切にしながらも、京都の文化的感性や消費者の潜在需要を捉え、新たな市場の創造や既存の技術の革新をめざし、異分野からも良いものは取り入れ、進取の気性を発揮して新しいものづくりへのチャレンジが行われています。

こうした強みを活かし、エコを切り口として、「ものづくりのスタイル」と「消費のスタイル」の両方につながる（絆のある）製品で、その製品に関する企業における経営上の位置づけや思い（「企業のスタイル」）が明確なものを「京都エコスタイル製品」として募集し、推奨製品を選定、発信・PRを行い、さらに磨きをかけ、販路開拓へつなげるための取組を推進します。

2. 対象

(1)応募資格 京都府内に本拠を置き、自社製品として製造を行っている個人事業者、中小企業

(2)審査対象 一般消費者が使用する製品又は一般消費者が使用する製品を製造する機械装置
1社あたり1製品（群）に限ります。

(3)推奨基準

「京都エコスタイル」推奨基準

1 企業のスタイル

新技術の導入や新たなマーケット開拓など、イノベーションをめざす製品として、企業にとっての経営上の位置づけや思いが明確なもの

2 ものづくりのスタイル

原材料の調達から製造・流通までの段階において、エコの価値が具体的に示せるもの

3 消費のスタイル

使用から廃棄・再利用までの段階において、消費者のエコ行動につながるもの

※上記(1)~(3)について一貫性・妥当性があり、審査員が協議により適当と認めるもの

3. 応募期間 平成20年12月12日（金）～平成21年1月30日（金）必着

4. 応募費用 無料
5. 応募方法 京都エコスタイル応募シートに記入し、下記事務局（京都府ものづくり振興課）まで郵送または持参してご応募ください。

申し込み・問い合わせ先

京都府ものづくり振興課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 京都府庁内

Tel 075-414-4852 fax075-414-4842

E-mail info@kyoto-eco.jp

応募シートは「京都産業エコ推進機構」ホームページ

<http://www.kyoto-eco.jp/> から、ダウンロードできます。

6. 応募にあたっての留意点

個人情報の提供・利用目的

提供された個人情報は、応募に関する問い合わせ、審査結果の通知、今後の企画のご案内、内部的な情報分析の統計資料として利用し、それ以外に無断で他の目的に使用することはありません。

その他の注意事項

法律や何らかの契約、公序良俗に反した製品は不可とします。また、主催者が製造事業者に代わって品質・性能等を保証するものではありません。

7. 審査方法 訪問によるヒアリング調査と審査委員による審査

(1) 訪問ヒアリング

調査員が訪問しヒアリング調査及び写真撮影をさせていただきます。また、聞き取り内容をレポートとしてまとめます。

(2) 審査員による協議

応募シートとレポートを元に審査員が審査を行います。

審査員による協議により「京都エコスタイル製品」として推奨する製品を決定します。

8. 推奨者への支援

○京都産業エコ推進機構による支援例

中小企業チャレンジバイへの推薦、ビジネスパートナーフェアでの推奨製品 PR、カタログの制作・配布、メディアや販売チャネルへの働きかけ、展示会の紹介・斡旋、輸出・特許等のアドバイス、支援情報の提供など

○推奨者による京都エコスタイルクラブを発足

Gマークや環境関連マーク等の取得、マーケティング、流通、パッケージなどの研究交流会の開催など、ニーズに応じたテーマに共同で取り組む

評価の視点

スタイル	項目		内容例	具体例	
A「企業のスタイル」 *内容例、具体例を参考に記載してください。②は任意記載。	①企業哲学やメッセージ ②人と技とのつながりなどによる京都らしさ		<ul style="list-style-type: none"> ・なぜその製品をつくるのか。 ・製品を通して何を実現したいか。 ・作り手と使い手とのコミュニケーションをどのように図っているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当社の強みである△△を活かす ・〇〇なライフスタイルを提案 ・長く使うためのメンテナンスサービス 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・つくり手に、伝統的な技術、デザイン、職人の技、洗練された文化、歴史、顧客や地域との信頼関係、古きものを大切にしつつも新しい提案をしていく革新力などの、京都らしさがあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域工場との長年の信頼関係により実現する水準 ・京都の職人による高い技能 	
B「ものづくりのスタイル」 *③④いずれかひとつ以上を選択して記載してください。	③原材料	エコへの気配り・しまつ 京都らしさ	<ul style="list-style-type: none"> ・再利用資源、自然素材など環境に配慮された原材料を調達しているか。 ・京都産の原材料・資源を活用しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・再生ポリエステル・有機栽培による素材 ・和紙・竹・木等の自然素材 ・ポリ乳酸 ・丹後ちりめん ・間伐材 	
		④製造・流通	エコへの気配り・しまつ	<ul style="list-style-type: none"> ・生産技術、生産のためのエネルギー削減に努めているか。 ・廃棄物・排出物はきちんとしまつされているか。 ・必要な量だけ販売しているか。 ・製品の梱包は過剰ではないか、再利用できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工場の省エネ、節水 ・水質の浄化 ・廃棄物を燃やした灰を陶器の釉薬に使用、残りを和紙に再生 ・量り売り ・再利用できる梱包材、再利用できるリターナブルコンテナ
	京都らしさ			<ul style="list-style-type: none"> ・京都にしかない方法で製造・流通しているか。 ・京都独自の技術やノウハウが活かされているか。 ・伝統の技術を生かしつつ、革新的であるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職人による高い手仕事技術 ・歴史的なノウハウの蓄積、仕入れルート ・現代の仕様に合わせたサイズ、デザイン
	C「消費のスタイル」 *⑤⑥いずれかひとつ以上を選択して記載してください。		⑤使用	エコへの気配り・しまつ	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン、形状、性能など長く愛着を持って使われる工夫がされているか。 ・製品のメンテナンス・補修はしやすいか。 ・ユーザーの行動はエコにつながるか。
		京都らしさ		<ul style="list-style-type: none"> ・京都ならではの利用がされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都での事業活動に利用される ・京都の暮らしに根付いている
⑥廃棄・再利用		エコへの気配り・しまつ	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の回収はされているか。回収のインセンティブはあるか。 ・自然にもどる素材であるか。 ・製品の再生や部品の再使用がされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・協力店の回収 BOX で使用後の製品を回収するリサイクルシステムを整備 ・微生物によって分解される ・着古した服を回収して再資源化 	
		京都らしさ	<ul style="list-style-type: none"> ・京都のネットワークを生かして処理・再利用されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都の染色の技術を活かして染め直す ・地域密着の回収ルート 	

